

本時の展開

第1時(1/11時間)

ねらい・・・分数に整数をかける計算の意味を考えようとする。

主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「かけ算の考え」「言葉の式の考え」

過 程 時 間	・ 主な活動	・ 支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
つ か む 見 通 し 1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1 dl で、板を $2/5\text{m}^2$ ぬれるペンキがあります。 このペンキ3dlでは、板を何 m^2 ぬれますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 dl で塗れる面積を面積図に表す。 ・ 面積図を使って答えを求める式を立て、理由を書く。 ・ $2/5 \times 3$ という式になる理由を話し合う。 ・ 3 dl で塗れる板の面積を求めるには、1 dl で塗れる板の量が整数や小数の時と同様に、分数でも乗法の式でよいことを確かめる。 ・ 解決に有効な考え方を言葉で表現し合い名前を付ける。 ・ 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペンキに見立てた 3 dl の色水と $2/5\text{m}^2$ 色を塗った板を提示する。 ・ 3 dl で塗れる面積を求めるために、学習シート 1 を配付し、面積図に色を塗るようにする。 ・ かけ算の意味に着目できるようにするために、1 dl で板を 2m^2 塗れるペンキの場合を半具体物で提示する。 ・ 面積図の拡大図を使って理由を説明できるようにする。 ・ 児童の説明から、かけ算の意味に当たる言葉を強調して板書する。 ・ かけられる数が分数でも乗法の式に表してよいことを確認する。 ・ 分数のかけ算があることを見付けるきっかけとなった考え方をノートに記述する。 ・ 「$2/5$の3つ分」、「$2/5$の3倍」という児童の発表から「かけ算の考え」と名前を付ける。 ・ 「面積図を使うことで分かりやすくなる」という児童の発表から「面積図の考え」と名前を付ける。 ・ 「1 dl でぬれる板の量 \times ペンキの量で求められた」という児童の発表から「言葉の式の考え」と名前を付ける。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>分数に整数をかける計算の意味について面積図を用いて考えている。 (発言・ノート)</p> <p>立式の理由を、既習の学習をもとに面積図を用いて説明している。</p> <p>1 dl で塗れる面積と3dlで塗れる面積を比較する。</p>

第2時(2/11時間)

ねらい・・・分数×整数の計算の仕方を、面積図や分数の意味などを使って考えることができる。

主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「かけ算の考え」「1/5の考え」

過 程 時 間	・ 主な活動	・ 支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
つ か 見 通 し む し 1	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2/5×3(分数×整数)の計算の仕方を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決に使えるような考え方をノートに記述し、発表し合う。 ・ 面積図で単位分数1/5の幾つ分になるかと考えたり2/5×3を2/5+2/5+2/5と考えたり、2/5を1/5の2つ分と考えたりして答えを求める。 ・ 2/5×3の答えを説明し、分数×整数の計算の仕方をまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 解決に有効な考え方を言葉で表現し合い名前を付ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感想を書く。 ・ 練習問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人が問題解決の見通しをもつことができるようにするために、児童の発表から「面積図の考え」「かけ算の考え」を確認する。 ・ 面積図を使って、2/5×3の答えに当たる部分を確認する。 ・ 児童の説明から、かけ算の意味や1/5の考えに当たる言葉を強調して板書する。 ・ 計算の仕方をまとめるために、考え方の共通点として$2/5 \times 3 = 2 \times 3 / 5$となっていることに着目するよう助言する。 ・ 分数×整数の計算の仕方を $\frac{\quad}{\quad} \times \frac{\quad}{\quad} = \frac{\quad}{\quad}$ と一般化するとともに、言葉を用いてまとめる。 ・ 計算の仕方を見付けるきっかけとなった考え方をノートに記述する。 ・ 児童の発表から、1/5の幾つ分と考えたことを「1/5の考え」と名前を付ける。 ・ 「面積図の考え」と「かけ算の考え」が使われたことを確認する。 	<p>【数学的な考え方】</p> <p>面積図、かけ算の意味を用いて、既習の計算をもとに、分数×整数の計算の仕方を考えることができる。(ノート)</p> <p>面積図、かけ算の意味を用いて、既習の計算をもとに、分数×整数の計算の仕方を複数考えたり説明したりすることができる。</p> <p>面積図を用いて考えたり、何の六つ分か考えたりするよう助言する。</p>

第3時(3 / 11時間)

ねらい・・・計算の途中で約分できるときは、約分すると簡単に計算できることを理解し、その計算ができる。

過 時 程 間	・ 主な活動	・ 支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
つ か む 3	<p>3/8 × 4 の計算のしかたをくふうしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既習の約分の学習を基にして、計算の仕方を考える。 ・ 答えを求めた後約分する方法と計算の途中で約分する方法を発表して比較し、工夫した点についてノートに記述し、発表して話し合う。 ・ 練習問題を解く。 ・ 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の見通しをもつことができるようにするために、分数のたし算とひき算の約分の学習を想起できるようにし、それを基に考えるよう助言する。 ・ 全員の児童が約分をして計算できるようにするために、机間支援により約分の手順を確認する。 ・ 計算の途中で約分すると、計算をする際に分母と分子の数が大きくなならないで済むことや約分を忘れないで済むことなど簡潔性・明瞭性・的確性があることに気付くことができるよう助言する。 ・ 途中で約分する方法に習熟できるようにするために、全ての計算を途中で約分する方法で取り組むようにする。 ・ 授業で学んだことを書くことを助言する。 	<p>【表現・処理】</p> <p>途中で約分する計算ができる。(ノート)</p> <p>約分を忘れずに、分数×整数の計算が確実にできる。</p> <p>約分の仕方が定着できるようにするために、手順を丁寧に確認する。</p>

第4時(4/11時間)

ねらい・・・分数を整数でわる計算の意味を面積図やわり算の意味を使って考えようとする。
 主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「1/ の考え」「わり算の考え」

過 時 程 間	・主な活動	・支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
つ か む 4 見 通 し 2	<p>2 d l で、板を $4/5\text{m}^2$ ぬれるペンキがあります。 このペンキ 1 d l では、板を何 m^2 ぬれますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 d l で塗れる面積を面積図に表す。 面積図を使って答えを求める式を立て、理由を書く。 <p>4/5 ÷ 2 という式になる理由を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 d l で塗れる板の面積を求めるには、2 d l で塗れる板の量が整数や小数の時と同様に、分数でも除法の式でよいことを確かめる。 解決に有効な考え方を言葉で表現し合い名前を付ける。 <p>4/5 ÷ 2 の答えの求め方を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題解決に使えるような考え方をノートに記述し、発表し合う。 面積図で単位分数 $1/5$ の幾つ分になるかと考えたり、$4/5$ を $1/5$ の4つ分と考えたりして答えを求める。 $4/5 \div 2$ の計算の仕方を説明する。 解決に有効な考え方を言葉で表現し合い名前を付ける。 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 2dlの容器を見せ、どのくらいの面積、板を塗ることができそうか児童に問い、その後、$4/5\text{m}^2$色を塗った板を提示する。 1dlで塗れる面積を求めるために学習シート2を配付し、面積図に色を塗る。 わり算の意味に着目できるようにするために、2dlで板を 4m^2塗れるペンキの場合を半具体物で提示する。 面積図の拡大図を使って説明できるようにする。 児童の説明から、わり算に当たる言葉を強調して板書する。 1dlで塗れる板の面積を求めるときは、わられる数が分数でも除法の式に表してよいことを確認する。 分数のわり算があることを見付けるきっかけとなった考え方をノートに記述する。 「$4/5$を2等分したからわり算」という児童の発表から「わり算の考え」と名前を付ける。 一人一人が問題解決の見通しをもつことができるようにするために、児童の発表から「面積図の考え」「$1/5$の考え」を確認する。 答えを明確にするために、面積図を用いて1dlで塗れる範囲を確認する。 「$1/5$の考え」「$1/10$の考え」「わり算の考え」に当たる言葉を強調して板書する。 答えを求めるきっかけとなった考え方をノートに記述する。 「$1/5$や$1/10$の考え」を「1/ の考え」と名前を付ける。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>分数を整数でわる計算の意味を面積図を用いて考えている。(発言・ノート)</p> <p>分数を整数でわる計算の意味を、既習の学習をもとに面積図を用いて説明している。</p> <p>2 d l で塗れる面積と 1 d l でぬれる面積を比較する。</p>

第5時(5/11時間)

ねらい・・・分数÷整数の計算の仕方を、面積図やわり算の意味などを使って考えることができる。

主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「1/ の考え」「わり算の考え」

過程	時間	主な活動	支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
つ	5 見 通 し 2	<p>3 d l で板を $4/5m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ 1 d l では、板を何 m^2 ぬれますか。</p> <p>・面積図を基にして、$4/5 \div 3$ の式を立てる。</p> <p>$4/5 \div 3$ (分数÷整数) の計算の仕方を考えよう。</p> <p>・問題解決に使えるような考え方をノートに記述し、発表し合う。</p> <p>・面積図を使って $1/15$ が 8 個あると考えたり、$4/5$ を $12/15$ と見て考えたりして答えを求める。</p> <p>・ $4/5 \div 3$ の答えを説明し、分数÷整数の計算の仕方をまとめる。</p> <p>・解決に有効な考え方を確認する。</p> <p>・練習問題を解く</p> <p>・感想を書く。</p>	<p>・ 3 d l の容器と $4/5m^2$ 色を塗った板の半具体物を提示し、問題を設定する。</p> <p>・ 1 d l で塗れる面積を求めるために学習シート 3 を配付し、面積図に色を塗る。</p> <p>・ $4/5$ を 3 等分すればよいことを理解できるようにするために、拡大した面積図で答えの範囲を確認する。</p> <p>・ $4/5 \div 3$ (分数÷整数) の計算の仕方を考えることを課題とする。</p> <p>・ 一人一人が問題解決の見通しをもつことができるようにするために、児童の発表から「面積図の考え」「1/ の考え」「わり算の考え」を確認する。</p> <p>・ 答えを明確にするために、面積図を用いて 1 d l で塗れる範囲を確認する。</p> <p>・ $1/15$ を意識できるようにするために、答えの範囲は何の 4 つ分かを考えるよう助言する。</p> <p>・ $1/5$ を 4 つ分として考える児童には、分数の性質や面積図を使って分子をわりきれないように工夫できないか助言する。</p> <p>・ 児童の説明から、「1/ 」、「三等分」、「わり算」にあたる言葉を強調して板書する。</p> <p>・ 計算の仕方をまとめるために、考え方の共通点として、$4/5 \div 3 = 4/5 \times 3$ となっていることに着目するよう助言する。</p> <p>・ 分数÷整数の計算の仕方を $\frac{\quad}{\quad} \div \frac{\quad}{\quad} = \frac{\quad}{\quad}$ と一般化するとともに、言葉でまとめる。</p> <p>・ 計算の仕方を見付けるきっかけとなったことをノートに記述する。</p> <p>・ 児童の発表から、「面積図の考え」「1/ の考え」「わり算の考え」を確認する。</p> <p>・ $4/5 \div 2$ の計算を同じように考えて計算し、分子がわりきれの場合でも、分母にかけて求めることができることを確認する。</p>	<p>【数学的な考え方】 面積図、わり算の意味を用いて、既習の計算をもとに、分数÷整数の計算の仕方を考えることができる。(ノート) 面積図、わり算の意味を用いて、既習の計算をもとに、分数÷整数の計算の仕方を複数考えたり説明したりすることができる。 学習シートを使い、面積図のどこを求めるのか確認したり、何の 4 つ分か考えたりするよう助言する。</p>

第6時(6/11時間)

ねらい・・・分数をかけることの意味を、既習の計算の学習や言葉の式を使って考えることができる。

過 程 時 間	・主な活動	・支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
追 究 す る 6	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1 dlで、板を$4/5m^2$ぬれるペンキがあります。 このペンキ <input type="text"/> dlでは、板を何m^2ぬれますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 dlと3 dlの時、答えを求める式がそれぞれ $4/5 \times 2$ と $4/5 \times 3$ になることを確かめる。 ・ $2/3dl$の場合について、答えを求める式を立て、理由を書く。 ・ $4/5 \times 2/3$という式になる理由を確かめる。 児童の反応例 2 dlや3 dlの時、$4/5 \times 2$、$4/5 \times 3$になるから。 (1 dlでぬれる板の量) \times (ペンキの量) = (ぬれる板の量) ・ 使う量が分数で表されていても、ぬれる面積を求めるには、整数や小数と同様に、乗法の式で求められることを確かめる。 ・ 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題場面を把握しやすくするために、1 dlの容器と$4/5m^2$色を塗った板の半具体物を提示する。 ・ の中に、答えがすぐに分かる数字を入れるよう助言する。 ・ 色水が$2/3dl$入った容器を見せ、ペンキが$2/3dl$では、板を何m^2塗ることができるか児童に問い、問題とする。 ・ 式を求めやすくするために、2 dl、3 dlの時、それぞれ答えを求める式が $4/5 \times 2$、$4/5 \times 3$ なることを参考にして考えるよう助言する。 ・ かける数が分数でも、整数や小数と同様に、かけ算の式に表してよいことを確認する。 	<p>【数学的な考え方】 分数の乗法の意味を既習の計算の学習を基にして考えることができる。(ノート) 分数の乗法の意味を、既習の計算の学習を基に言葉の式を使って説明することができる。 問題文の数値が何を表しているか確認し、言葉の式にあてはめてみるように助言する。</p>

第7時(7/11時間)

ねらい・・・分数×分数の計算の仕方を考えることができる。

主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「1/ の考え」「かんたんな数の考え」「かけ算の考え」

過 程 時 間	・主な活動	・支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
追 究 す 見 通 し 2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> $4/5 \times 2/3$ (分数×分数) の答えを求め、計算の仕方を考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を面積図や数直線に表現する。 ・$4/5 \times 2/3$ の答えを求めるのに使えるような考え方をノートに記述し、発表し合う。 ・面積図で単位分数$1/15$や$1/3$でぬれる面積に着目したり、かける数を整数にしたりして答えを求める。 ・$4/5 \times 2/3$ の答えの求め方を説明し、分数×分数の計算の仕方をまとめる。 ・解決に有効な考え方を言葉で表現し合い名前を付ける。 ・感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・答えの面積の範囲を塗るための学習シート4を配付する。 ・面積図で答えに当たる部分を確認する。 ・数直線を使って考えてもよいことを助言する。 ・一人一人が問題解決の見通しをもつことができるようにするために、「面積図の考え」「1/ の考え」「かけ算の考え」を児童の発表をもとに確認する。 ・児童の説明から、「$1/15$」「$\div 3$」「かんたんな数」に当たる言葉を強調して板書する。 ・計算の仕方をまとめるために考え方の共通点に着目するように助言し、$4/5 \times 2/3 = 4 \times 2 / 5 \times 3$ となっていることに気付くようにする。 ・分数×分数の計算の仕方を $\quad / \quad \times \quad / \quad = \quad \times \quad / \quad \times$ と一般化するとともに、言葉を用いてまとめる。 ・分数×分数の計算の仕方を見付けるきっかけとなった考え方をノートに記述するように助言し、発表し合う。 ・「かんたんな数にする」という児童の発表から「かんたんな数の考え」と名前を付ける。 	<p>【数学的な考え方】</p> <p>面積図やかけ算のきまりを用いて、分数×分数の計算の仕方を考えることができる。</p> <p>(ノート)</p> <p>数直線や面積図、かけ算のきまりを用いて、分数×分数の計算の仕方を複数考えたり説明したりすることができる。</p> <p>面積図を基に答えに当たる部分を確認し、既習事項を基に考えるように助言する。</p>

第8時(8/11時間)

ねらい・・・計算の途中で約分できるときは、約分すると簡単に計算できることを理解する。
整数×分数の計算の仕方を理解し、その計算ができる。

過 時 程 間	・ 主な活動	・ 支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
追 究 す る 8	<p>8/9×3/10の計算のしかたをくふうしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算の仕方を工夫するために使えるような考え方を確認する。 ・ 答えを求めた後に約分する方法と、計算の途中で約分する方法を発表し合い、工夫した点について話し合う。 ・ 練習問題を解く。 ・ 計算の途中で約分したことどうだったか振り返る。 <p>3 × 2/5の計算のしかたを考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整数×分数の計算の仕方を、分数×分数の学習と結び付けて考える。 ・ 答えの求め方を説明し、整数を分母が1の分数に直すと、分数×分数の計算の仕方と同様にできることをまとめる。 ・ 分数×分数の計算の仕方を想起し、分数×整数、整数×分数の計算の仕方との結び付きを考える。 ・ 練習問題に取り組む。 ・ 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の見通しをもつことができるようにするために、分数×整数の約分の学習をもとに、工夫して考えるように助言する。 ・ 計算の途中で約分すると、計算をする際に分母と分子の数が大きくならないで済むことや約分を忘れないで済むことなど簡潔性・明瞭性・的確性があることに気付くことができるよう助言する。 ・ 計算の途中で約分すると、簡潔性・明瞭性・的確性などのよさがあることを確認する。 ・ 分数×分数を基にして、工夫するように助言する。 ・ 整数を分数で表せないか助言する。 ・ 整数×分数は、被乗数を分子にかけてもよいことを確認し、分数×整数の計算の仕方と対比する。 ・ 分数×整数、整数×分数は、分数×分数と同じ計算の仕方のできることを、計算の過程の板書から一般化してまとめるようにする。 	<p>【表現・処理】 途中で約分する計算ができて いる。(ノート) 約分を忘れずに、分数×分数 の計算が確実にできている。 約分の仕方を想起し定着でき るようにするために、手順を 丁寧に確認する。</p> <p>【知識・理解】 整数×分数の計算の仕方を理 解している。(観察・ノート) 既習の計算と結び付けなが ら、整数×分数の計算の仕方 を理解している。 整数は分母が1の分数で表せ ることを助言する。</p>

第9時(9/11時間)

ねらい・・・辺の長さが分数の場合も、面積を求める公式が適用できることを理解する。

主な数学的な考え方の名前・・・「面積図の考え」「1/ の考え」「かんたんな数の考え」「かけ算の考え」

過 程 時 間	・主な活動	・支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
深 見 通 し る 9 2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">縦が3/5m、横が7/8mの長方形の面積を求めましょう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・求める長方形の大きさを学習シート5に表現する。 ・長方形の面積を求めるのに使えるような考え方をノートに記述し、発表し合う。 ・面積図をもとに、$1/40\text{m}^2$ が幾つあるかで考えたり、$7/8$を$\div 8 \times 7$としたり、公式を用いて求めたりする。 ・公式を用いた答えと一致することを確認する。 ・解決に有効な考え方を確かめる。 ・感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・縦が3/5m、横が7/8mの長方形と$1/2\text{m}^2$ の正方形を提示し、どちらの面積が大きいか尋ねる。 ・格子入りで面積が1m^2 の正方形に長方形をのせて辺の長さを調べ、辺の長さが分数の長方形の面積を求める問題であることを確認する。 ・既習の考え方を振り返り、「面積図の考え」「1/ の考え」「かけ算の考え」を用いればよいことに児童が気付くようにする。 ・面積図を基に$1/40\text{m}^2$ が幾つあるかで考えたり、$7/8$を$\div 8 \times 7$としたりして求めた答えと公式を用いて計算した答えが一致することから、辺の長さが分数で表されていても公式を使って求められることをまとめる。 ・ノートに解決のきっかけとなった考え方を記述し、発表し合う。 ・「面積図の考え」「1/ の考え」「かんたんな数の考え」「かけ算の考え」を確認する。 	<p>【知識・理解】</p> <p>辺の長さが分数の場合でも、公式を適用して面積を求めることができることを理解している。(観察・ノート)</p> <p>辺の長さが分数の場合でも、公式を適用して面積を求めることができることをその理由とともに理解している。</p> <p>格子上に示した長方形の図を基に、$1/40\text{m}^2$に当たる部分に印を付けて、$1/40\text{m}^2$が長方形の中に幾つあるか数えるように助言する。</p>

第10時(10/11時間)

ねらい・・・数が分数の場合も、交換、結合、分配の法則が成り立つことを理解する。学習内容に習熟する。

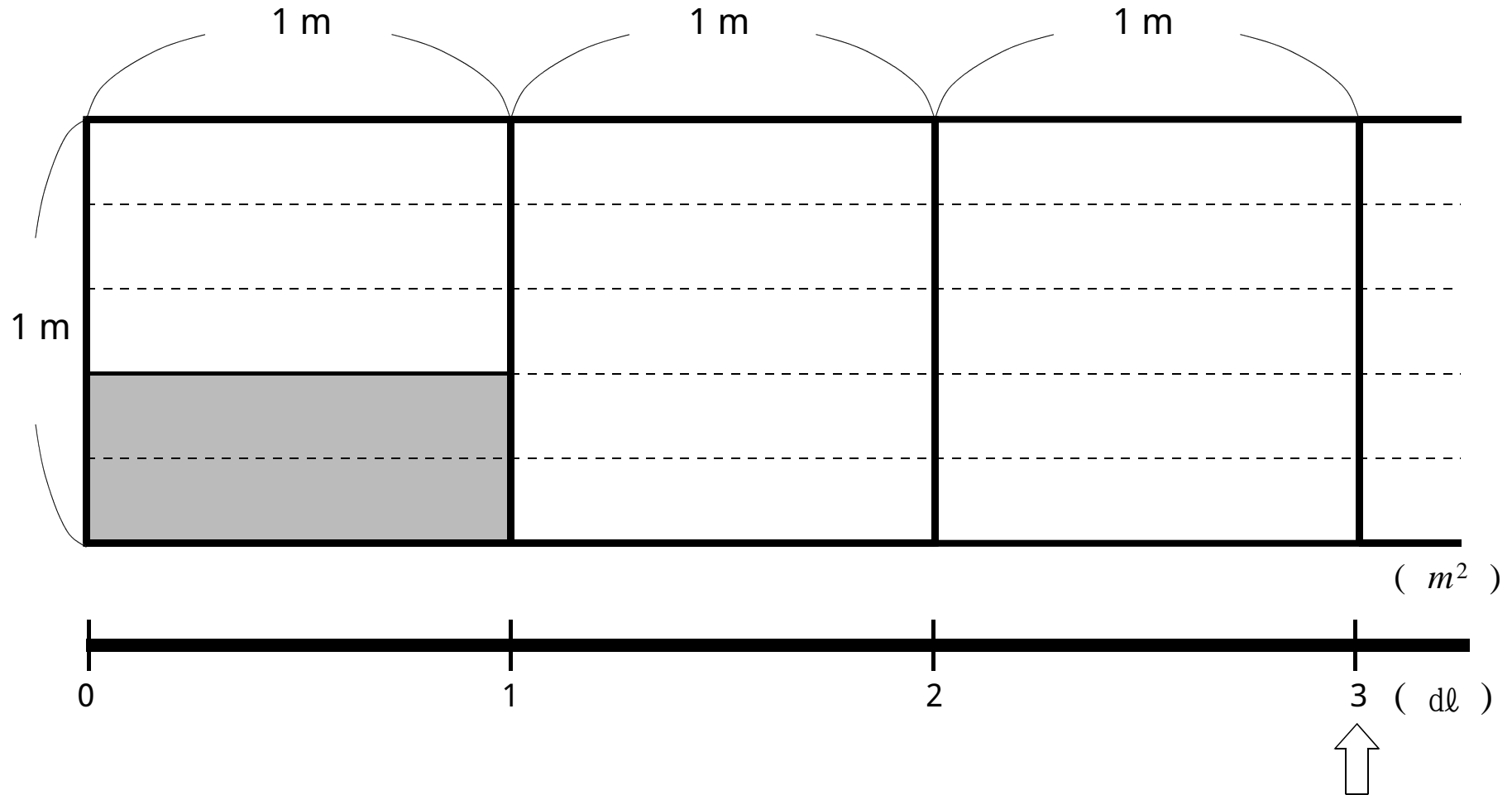
過 時 程 間	・主な活動	・支援及び指導上の留意点	評価項目(評価方法) おおむね満足と判断される状況 「十分満足できる」と判断される状況 「努力を要する」児童への手だて
深 め る 10 ・ 11	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 分数の時も、整数や小数の時と同じように、計算のきまりが成り立つかどうか調べてみましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・分数を使って、計算のきまりにあてはめて計算し、交換、結合、分配法則が成り立つことを調べる。 ・整数や小数の時に成り立った計算のきまりが分数の時にも成り立つことを確認する。 ・練習問題として、計算のきまりを使って工夫して計算する問題を解く。 ・感想を書く。 <p>分数×整数、分数÷整数、分数×分数、結合法則、分配法則の計算の仕方を確認し、計算問題に取り組む。</p> <p>分数×整数、分数÷整数、分数×分数の文章問題を立式して問題解決する。</p> <p>発展的な学習 帯分数の乗法計算など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計算のきまりを使ったことでどうだったかノートに記述して発表し、計算が簡単にできるなど計算のきまりを使うよさに気付くことができるようにする。 ・学習内容や計算の仕方を確認するために、教科書やノートの該当ページを復習する。 ・文章題を解くときは、問題場面を面積図や数直線に表したり、数を簡単にしたりしながら数量関係を把握し、演算決定して解くことができるようにする。 ・児童の実態に応じて、一人一人に補充的な問題や発展的な問題を用意したり、個別指導したりするなど、個に応じた指導を行う。 	<p>【表現・処理】 交換、結合、分配法則を使って計算することができている。(ノート) 交換、結合、分配法則を工夫して使い、簡単に計算することができている。 計算法則を確認しながら丁寧に一緒に計算する。</p> <p>【関心・意欲・態度】 分数の乗法などの文章問題や計算練習に取り組んでいる。(観察) 分数の乗法などの文章問題や計算練習に進んで取り組んでいる。</p> <p>【表現・処理】 分数の乗法などの立式や計算ができる。(ノート) 分数の乗法などの立式や計算が確実にできる。</p> <p>【知識・理解】 分数の乗法などの計算の意味や計算の仕方、活用の仕方を理解している。(ノート・観察) 分数の乗法などの計算の意味や計算の仕方、活用の仕方を正確に理解している。</p>

分数のかけ算とわり算を考えよう(1) 6年()組()番 名前()

学習シート 1

問題 1 dl で板を $\frac{2}{5}m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ 3 dl では、板を何 m^2 ぬれますか。

ペンキ 3 dl でぬれる面積のはん囲に色をぬりましょう。

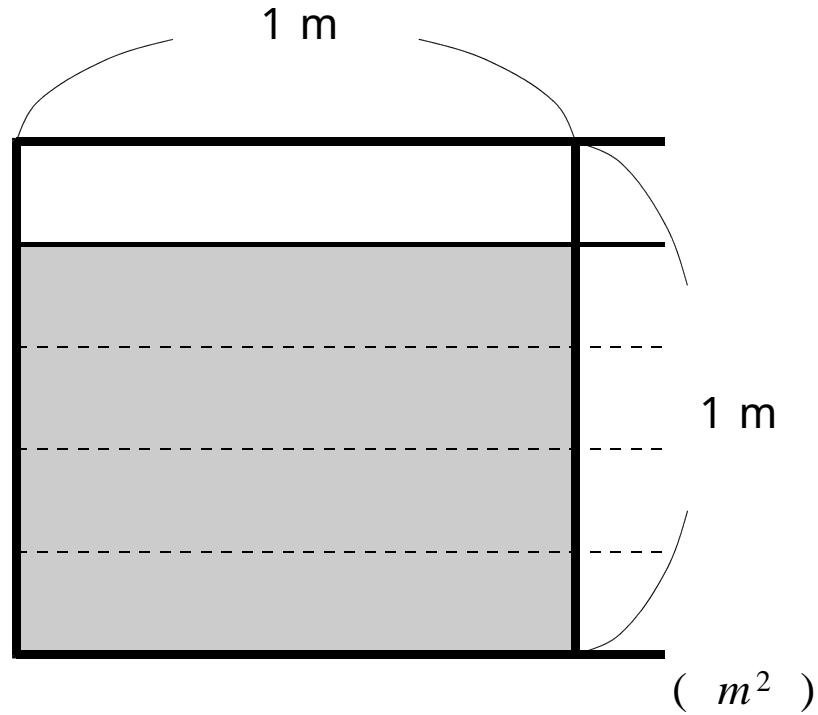


分数のかけ算とわり算を考えよう (1) 6年 () 組 () 番 名前 ()

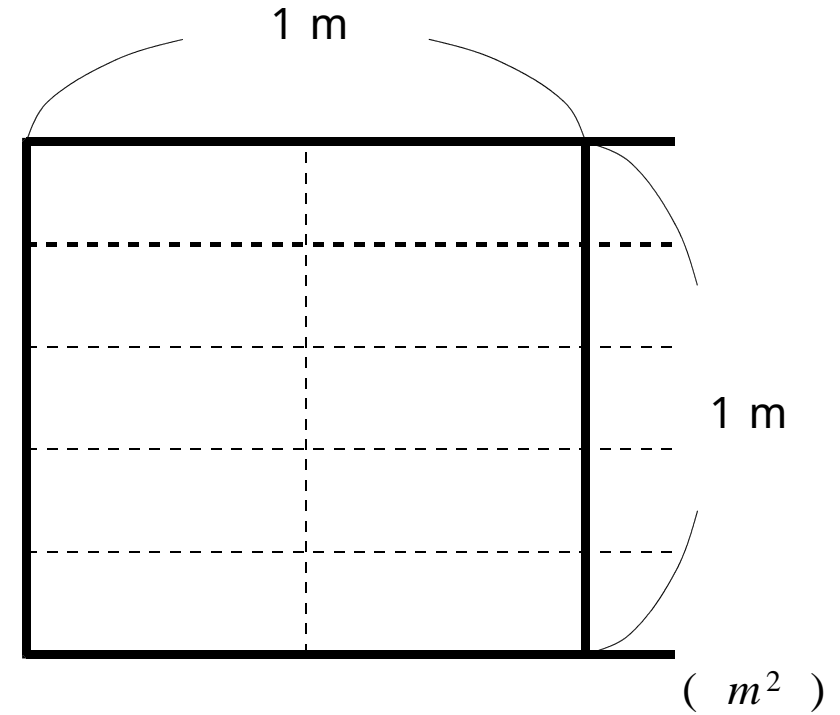
学習シート 2

問題 2 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ 1 dl では板を何 m^2 ぬれますか。

右の面積図を使って、ペンキ 1 dl でぬれる面積のはん囲に色をぬりましょう。



2 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれる。

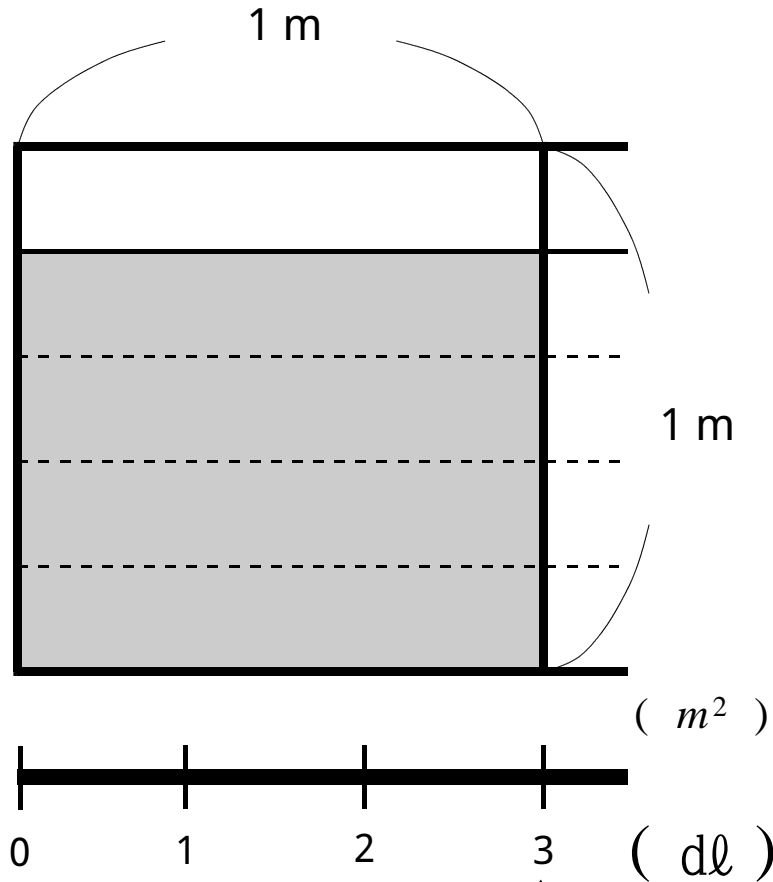


分数のかけ算とわり算を考えよう (1) 6年 () 組 () 番 名前 ()

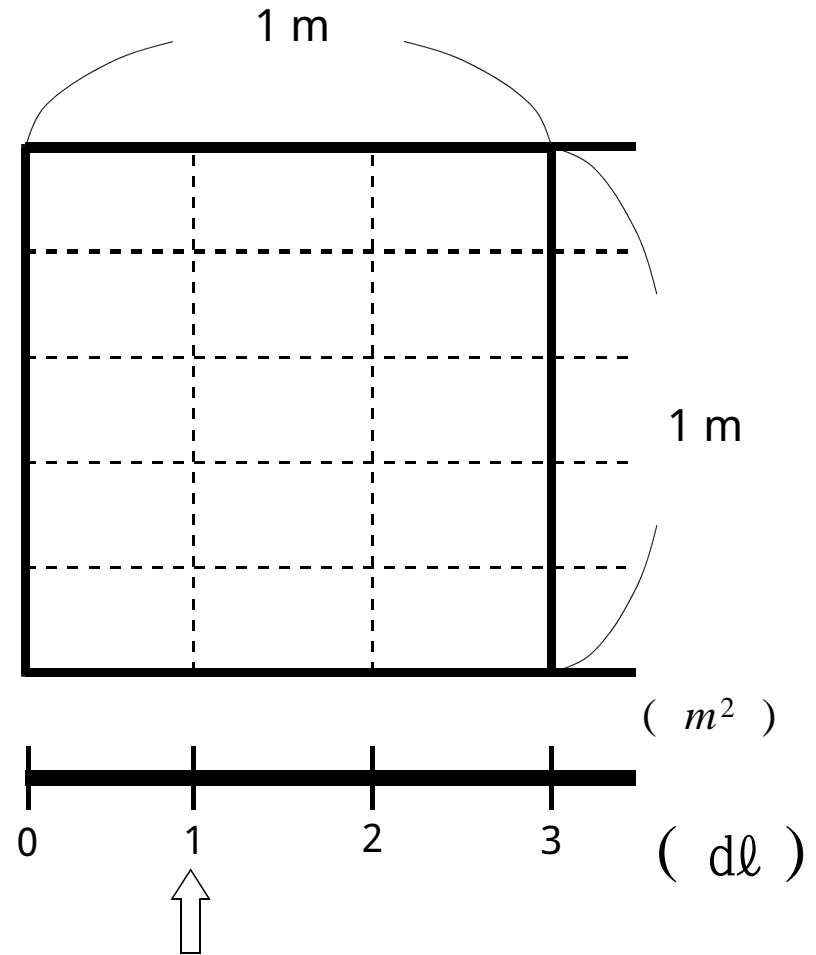
学習シート 3

問題 3 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ 1 dl では板を何 m^2 ぬれますか。

右の面積図を使って、ペンキ 1 dl でぬれる面積のはん囲に色をぬりましょう。



3 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれる。

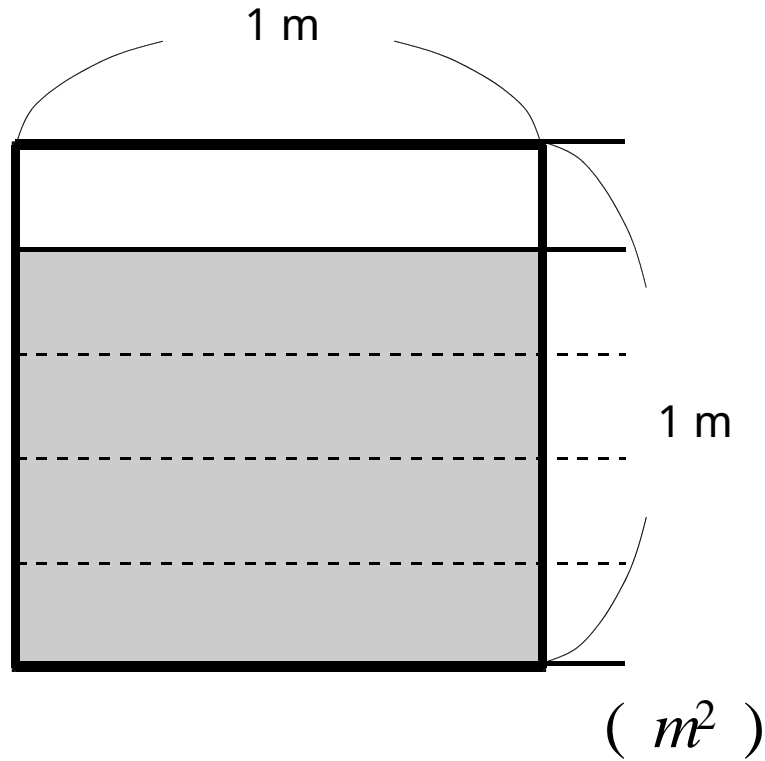


分数のかけ算とわり算を考えよう (1) 6年 () 組 () 番 名前 ()

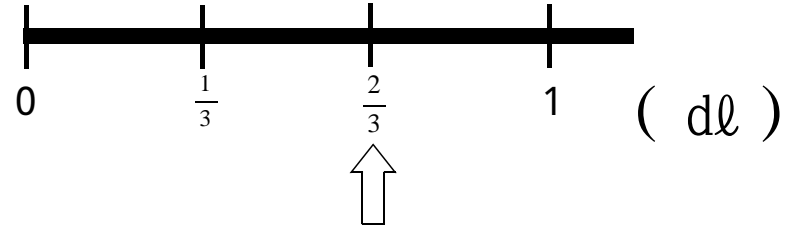
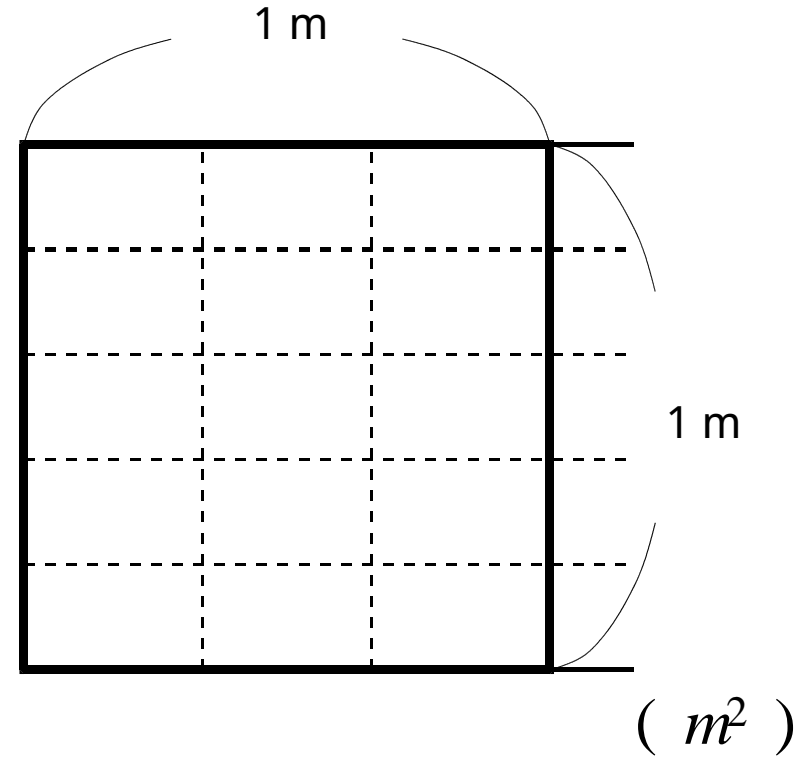
学習シート 4

問題 1 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ $\frac{2}{3}dl$ では板を何 m^2 ぬれますか。

右の面積図を使って、 $\frac{2}{3}dl$ のペンキでぬれる面積のはん囲に色をぬりましょう。



1 dl で板を $\frac{4}{5}m^2$ ぬれる。



学習シート 5

6年()組()番

長方形の面積のはん囲に色をぬりましょう。

名前()

